

PC 接続ガイド

本製品に付属するCD-ROMに収録されているソフトウェアをお手持ちのパソコンにインストールし、デジタルカメラとパソコンをUSBケーブルで接続すると、デジタルカメラで撮影した画像や動画をパソコン上に転送し、整理、表示、加工、印刷、共有することができます。ここでは、付属ソフトウェア「ACDSee for PENTAX」のインストールなど、デジタル写真と動画をパソコンで楽しむために必要な準備についてご説明します。

付属ソフトウェアのご紹介

Windows

- 「ACDSee for PENTAX 2.0」(画像閲覧・編集用ソフト)
- 「ACD photostitcher」(パノラマ合成ソフト)
- 「FotoSlate 3.0」(画像レイアウトソフト)
- 「ACD Showtime! for PENTAX」(動画編集ソフト)
- QuickTime 6
- DirectX 9.0

Macintosh

- 「ACDSee for PENTAX」(画像閲覧ソフト)
- 「ACD photostitcher」(パノラマ合成ソフト)



カメラをパソコンに接続するときはACアダプターキットK-AC5J(別売)の使用をおすすめします。画像の転送中にバッテリーが消耗すると、画像データが壊れることがあります。ACアダプターをご使用の際は、カメラ本体とACアダプターのDC端子を正しく接続してください。

Windows Step 2

ソフトウェアのインストール

画像処理ソフト (ACDSee for PENTAX 2.0) をインストールする

撮影した画像を閲覧・編集するためのソフトウェア (ACDSee for PENTAX 2.0) をインストールします。



- ACDSee for PENTAX 2.0をインストールするには、Windows Media Player 7.1以降の環境がパソコンに整っている必要があります。
- Windows 2000およびWindows XPで複数のアカウントを設定している場合は、administrator(管理者) 権限でログインしてからインストールを始めてください。

- 1 パソコンの電源を入れる
- 2 付属のCD-ROM (S-SW32) をパソコンのCD-ROMドライブにセットする
画面上に「PENTAX Software Installer」の画面が表示されます。

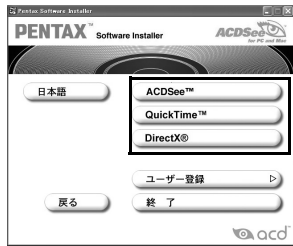
- 「PENTAX Software Installer」の画面が表示されない場合
以下の手順で「PENTAX Software Installer」の画面を表示させます。
1) デスクトップ画面から「マイ コンピュータ」をダブルクリックする
2) 「CD-ROMドライブ (S-SW32)」のアイコンをダブルクリックする
3) 「Setup.exe」のアイコンをダブルクリックする

- 3 「日本語」をクリックする
インストールするソフトウェアの選択画面が表示されます。



- 4 QuickTimeとDirectXをインストールする

QuickTimeとDirectXの環境がパソコンに整っていない場合は、ACDSee for PENTAX 2.0をインストールする前に、必ずインストールしておいてください。
「QuickTime™」または「DirectX®」をクリックします。セットアップ画面が表示されたら、すべて初期設定のまま、「次へ」ボタンなどをクリックしてください。インストールが完了すると、ソフトウェアの選択画面に戻ります。



Windows, Macintosh Step 1

システム環境

Windowsのシステム環境



Windows 95ではご使用になれません。

● USB接続

- Windows Me/2000/XPがブライインストールされたパソコン (Windows 98/98SE環境ではUSB接続に対応していないため、SDメモリーカードの読取装置が必要になります)。
- USBポートが標準で搭載されていること

● アプリケーションソフト

＜ACDSee for PENTAX 2.0, ACD photostitcherおよびFotoSlate 3.0＞
(9言語対応：英・仏・独・西・伊・露・中 [繁体字／簡体字]・韓・日)

- OS Windows 98SE/Me/NT/2000/XP
- CPU Pentium以降を推奨
- メモリー 64MB以上
- ハードディスクの空き容量 40MB以上
- Internet Explorer 5.0以降

- * 一部のフォーマットを表示させるには、QuickTime 6以降、DirectX 9.0以降、Windows Media Player 7.1以降が必要です。
- * ACDSee for PENTAX 2.0をインストールするには、Windows Installer ServiceのVersion 2.0が必要になります。
- * ACDSee for PENTAX 2.0を標準インストールする際に、ACD Showtime! for PENTAXのインストールも併せて行われます (ただし、ACD Showtime! for PENTAXのシステム環境を満たしていない場合は、ACD Showtime! for PENTAXは使用できません)。
- * 推奨環境に該当するすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

＜ACD Showtime! for PENTAX＞

(6言語対応：英・仏・独・西・伊・日)

- OS Windows 98SE/Me/NT/2000/XP
- CPU Pentium III 500MHz以上 (Pentium4 2.0GHz以上を推奨)
- メモリー 128MB以上 (512MB以上を推奨)
- ハードディスクの空き容量 50MB以上
- Internet Explorer 5.0以降
- QuickTime 6以降
- Windows Media Player 7.1以降
- DirectX 9.0以降

Macintosh Step 2

ソフトウェアのインストール

画像処理ソフト (ACDSee for PENTAX) をインストールする

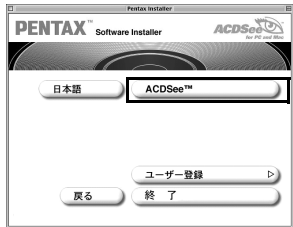
撮影した画像を閲覧・編集するためのソフトウェア (ACDSee for PENTAX) をインストールします。

- 1 Macintoshの電源を入れる
- 2 付属のCD-ROM (S-SW32) を、MacintoshのCD-ROMドライブにセットする
- 3 CD-ROM (S-SW32) のアイコンをダブルクリックする
- 4 「Install ACDSee」のアイコンをダブルクリックする
画面上に「PENTAX Software Installer」の画面が表示されます。
「Master Installer」のアイコンが表示されたら、そのアイコンをダブルクリックすると、「PENTAX Software Installer」の画面が表示されます。
- 5 「日本語」をクリックする



- 6 「ACDSee™」をクリックする

セットアップ画面が表示されます。画面の指示に従い、登録情報を入力し、インストール作業を進めてください。



ACDSee for PENTAXを標準インストールすると、パノラマ合成ソフト「ACD photostitcher」も同時にインストールされます。

インストール中に「CarbonLib-xxxxxが見つからない」のメッセージが表示されたら…
Mac OS 9.2上で付属のソフトウェアをインストールするには、「CarbonLib」という機能拡張ファイルをシステムフォルダ内の機能拡張フォルダに追加しておく必要があります。
この機能拡張ファイルが存在しないか、またはバージョンが古い場合に、このメッセージが表示されます。
Carbon Libの最新バージョンはアップルコンピュータ社のWebサイトで公開されていますので、ダウンロードの上、インストールをしてください。
アップルコンピュータ社のサイト：http://www.apple.co.jp/
*CarbonLibの詳しい使用方法についてはアップルコンピュータ社へお問合せください。

カメラ側の準備

カメラのUSB接続モードを「PC」に設定する

- 1 カメラのMENUボタンを押す
「撮影」または「再生」メニュー画面が表示されます。
- 2 十字キー（）を押して「詳細設定」メニュー画面を表示する
- 3 十字キー（）を押して「USB接続」を選ぶ
- 4 十字キー（）を押す

- 5 十字キー（）を押して「PC」を選ぶ
- 6 OKボタンを2回押す

- メモ**
- 「USB接続」で「PictBridge」に設定したままカメラをパソコンに接続しないでください。
 - 「USB接続」で「PC」に設定したままカメラをプリンターに接続しないでください。
 - 万が一、「USB接続」で「PictBridge」に設定したままカメラをパソコンに接続してしまった場合は、OS別にそれぞれ以下の操作を行ってください。その後、設定を「PC」に変更して再接続してください。

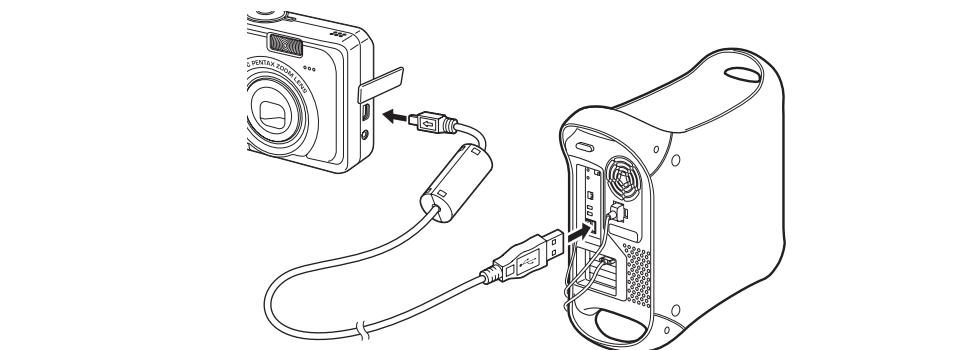
OS	USB接続時の状態	こうしてください
Windows XP	PENTAX OptioS60として認識されるが、カメラの画像を取得しようとしても、読み込みができません。	カメラの電源をオフにして、USBケーブルをPCから取り外す。
Windows 2000	「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示される。	「キャンセル」をクリックして、カメラの電源をオフにして、USBケーブルをPCから取り外す。
Windows Me	「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示される。	「キャンセル」をクリックして、カメラの電源をオフにして、USBケーブルをPCから取り外す。
MacOS 10.3	i-PHOTOが起動するが、画像を確認することはできない。	電源をオフにして、USBケーブルをMacintoshから取り外す。
MacOS 10.2	カメラにもMacintoshにも何も表示されない。	電源をオフにして、USBケーブルをMacintoshから取り外す。
MacOS 10.1	カメラの液晶モニターに「プリントエラー」と表示される。	電源をオフにして、USBケーブルをMacintoshから取り外す。

Macintosh Step 4

Macintoshへの転送

カメラとMacintoshを接続する

- 1 Macintoshの電源を入れる
- 2 カメラの電源がオフの状態、USBケーブルでMacintoshと接続する
カメラにSDメモリーカードが入っていない場合は、内蔵メモリーの画像が転送されます。



- 3 カメラの電源スイッチを押し、電源をオンにする
カメラはデスクトップ上の「名称未設定」(Mac OS Xの場合は「NO_NAME」)として認識されます。ドライブ名は変更できます。

- メモ**
- SDメモリーカードにボリュームラベルがついていると、「名称未設定」と表示されずにボリュームラベル名が表示されます。フォーマットされていない新しいSDメモリーカードは、メーカー名や型番が表示される場合があります。
 - USB接続時、Macintoshと通信中は電源ランプが点滅してお知らせします。

画像を転送する

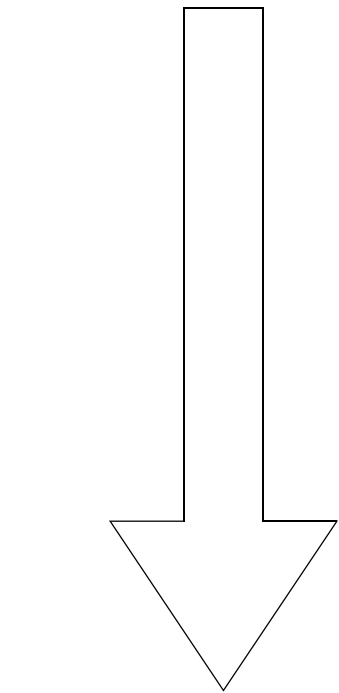
- 4 保存先を指定し、「ACDSeeを起動」がチェックされていることを確認して、「ダウンロード」をクリックする
画像がMacintoshにコピーされ、コピーが完了すると、ACDSee for PENTAXのブラウザが起動します。

- メモ**
- 「デバイスから画像を削除」をチェックすると、転送終了後、カメラから画像が削除されます。
 - カメラ内の画像の表示は、画像を転送しなくても、Macintoshに接続したカメラから直接行うことができます。
 - 画像を編集するときは、画像をMacintoshに転送してから行ってください。

OS	USB接続時の状態	こうしてください
MacOS 9.2	「USB装置」名称未設定装置」に必要なドライバが使用できません。インターネット経由でドライバを探しますか?」のメッセージがMacintoshのモニターに表示される。	「キャンセル」をクリックして、カメラの電源をオフにして、USBケーブルをMacintoshから取り外す。

Windowsの方は Windows Step 4 へ

Macintoshの方は Macintosh Step 4 へ



Macintoshからカメラを取り外す

- 1 デスクトップ上の「名称未設定」をゴミ箱にドラッグする
SDメモリーカードにボリュームラベル名が記載されている場合は、その名称のアイコンをゴミ箱にドラッグします。
- 2 USBケーブルをMacintoshとカメラから取り外す

- メモ**
- ACDSee for PENTAXなどのアプリケーションで、カメラ（リムーバブルディスク）を使用中の場合は、アプリケーションを終了しないとカメラを取り外すことはできません。
 - USBケーブルを取り外すと、自動的にカメラの電源がオフになります。

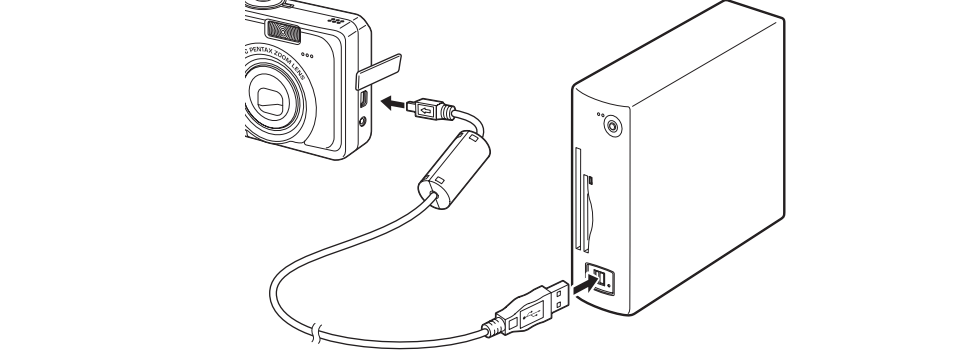
Windowsパソコンへの転送

Windowsパソコンにカメラを接続し、カメラの電源を入れると、自動的にカメラが認識され、画像の転送が開始されます。

- メモ**
- カメラのUSB接続モードを「PictBridge」に設定した状態でパソコンとUSB接続した場合は、画像を転送できません。いったんカメラをパソコンから取り外し、「カメラ側の準備」に従ってカメラのUSB接続モードを「PC」に設定したのち、接続し直してください。

カメラとパソコンを接続する

- 1 パソコンの電源を入れる
- 2 カメラの電源がオフの状態、USBケーブルでパソコンと接続する
カメラにSDメモリーカードが入っていない場合は、内蔵メモリーの画像が転送されます。



- 3 カメラの電源スイッチを押し、電源をオンにする
自動的に「デバイス検出」の画面が表示されます。「デバイス検出」が表示されない場合は、「デバイス検出が表示されない場合」の手順に従って、画像を表示・コピーしてください。

- メモ**
- USB接続時、パソコンと通信中は電源ランプが点滅してお知らせします。

画像を転送する

- 4 「デバイスから画像を取得しACDSeeで表示する」がチェックされていることを確認して、「OK」をクリックする

- 5 「次へ」をクリックする

- 6 コピーする画像を選択し、「次へ」をクリックする

- 7 画像の名前と保存先を指定し、「次へ」をクリックする
画像がパソコンにコピーされます。

- 8 「完了」をクリックする
ACDSee for PENTAX 2.0のブラウザが起動します。

- メモ**
- ACDSee for PENTAX 2.0を最初に起動する際、「コンポーネントが見つかりません（中略）ACDSee for PENTAX日本語版は、Ghostscript 7.0をサポートしていません。」というメッセージが表示されることがあります。カメラ内の画像を表示、編集するだけの場合はACDSee for PENTAX 2.0にGhostscript 7.0をサポートさせる必要はありませんので、「閉じる」ボタンをクリックして、メッセージウィンドウを閉じてください。

「デバイス検出」が表示されない場合

- 4 デスクトップ画面の「ACDSee for PENTAX 2.0」アイコンをダブルクリックする

- 5 「マイ コンピュータ」をダブルクリックする

- 6 「リムーバブルディスク」をダブルクリックする

- メモ**
- SDメモリーカードにボリュームラベルがついていると、「リムーバブルディスク」と表示されずにボリュームラベル名が表示されます。フォーマットされていない新しいSDメモリーカードは、メーカー名や型番が表示される場合があります。

- 7 「DCIM」フォルダをダブルクリックする
画像は「XXXXPENTX」（XXXは3桁のフォルダ番号）フォルダに格納されています。

- 8 パソコンにコピーしたいフォルダを選択する
キーボードの「Ctrl」キーを押しながらフォルダをクリックして、コピーしたい画像が格納されているフォルダを一度に選択します。

- 9 「編集」メニューから「フォルダにコピー」を選ぶ
「ファイルをコピー」の画面が表示されます。

- 10 コピー先を指定する
- 11 「OK」をクリックする
画像がパソコンにコピーされます。

パソコンからカメラを取り外す

Windows XPの場合

- 1 タスクバーの（ホットプラグアイコン）をダブルクリックする
「ハードウェアの安全な取り外し」画面が表示されます。
- 2 「USB大容量記憶装置デバイス」を選択して「停止」をクリックする
「ハードウェアデバイスの停止」画面が表示されます。

- 3 「USB大容量記憶装置デバイス」を選択して「OK」をクリックする
取り外し許可のメッセージが表示されます。

- 4 USBケーブルをパソコンとカメラから取り外す

Windows 2000/Meの場合

- 1 タスクバーの（ホットプラグアイコン）をダブルクリックする
「ハードウェアの取り外し」画面が表示されます。
- 2 「USB大容量記憶装置デバイス」を選択して「停止」をクリックする
「ハードウェアデバイスの停止」画面が表示されます。

- 3 「USB大容量記憶装置デバイス」を選択して「OK」をクリックする
取り外し許可のメッセージが表示されます。

- 4 「OK」をクリックする
- 5 USBケーブルをパソコンとカメラから取り外す

- メモ**
- ACDSee for PENTAX 2.0などのアプリケーションで、カメラ（リムーバブルディスク）を使用中の場合は、アプリケーションを終了しないと、カメラを取り外すことはできません。
 - USBケーブルを取り外すと、自動的にカメラの電源がオフになります。

ユーザー登録する

お客様へのサービス向上のため、お手数ですがユーザー登録にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

パソコン、Macintoshがインターネットに接続できる環境にあれば、**Step 2**で表示されるソフトウェアの選択画面で、「ユーザー登録」をクリックします。
図のような地図画面が表示されたら、「Japan」をクリックしてください。弊社ホームページのユーザー登録画面が表示されます。画面の指示に従って、登録の作業を行ってください。ユーザー登録画面が表示されない場合は、下記アドレスから直接アクセスしてください。
<https://service.pentax.jp/pentax/user>

